

利殖商法

「絶対にもうかる」「値上がり確実」など、もうかることばかりを強調して投資や出資を勧誘する商法です。未公開株や社債、新しい事業への投資、外国通貨や仮想通貨など勧誘の文句は種々ですが、最終的には相手と連絡がとれなくなり、もうかるどころか出したお金も戻ってきません。過去に利殖商法の被害にあった人を狙う二次被害にも要注意です。



自分で防ぐ!

みんなで守る!

- ★ 「必ずもうかる」などという「うまい話」は そうそうありません。きっぱりと断りましょう。
- ★ 日頃から「大きな金額の契約をする時は必ず相談してね」といった言い方で注意を促すといいでしょう。

平成29・30年度 杉田地区消費生活推進員の会のメンバーです。 任期2年 16名

自治会・町内会名	推進員	自治会・町内会名	推進員
杉田東部町内会	原 美津子	杉田台自治会	中島 盛雄
杉田町西部町内会	蒲谷 和子	杉田台自治会	中島 洋樹
杉田南部自治会	窪田 佐奈江	弥生が丘自治会	高橋 制子 ◎
杉の子会	茂村 亨 ○	杉田大谷団地自治会	滝沢 則明 ○
杉田梅林町内会	丸山宇伊子	メール・ド磯子自治会	橋本 京子
杉田梅林町内会	一色 啓子	メール・ド磯子自治会	工藤 和子
杉田長作町内会	齋藤 久美子	坪呑第三街区自治会	水沼 ゆき子
杉田台自治会	植村 紀子	文霞台自治会	宮川 喜美江

メンバーは殆どが町内会長推薦ですが、随時応募もできます。御希望の方は是非ご連絡ください。

◎は正代表 ○は副代表

「いそご消費生活だより」 杉田地区版

編集： 杉田地区消費生活推進員の会

連絡先： 磯子区役所地域振興課（事務局）

〒 235-0016 神奈川県横浜市磯子区磯子3-5-1

TEL : 045-750-2397 FAX : 045-750-2534

杉 田

いそご消費生活だより

地区版

平成30年3月発行

編集発行 杉田地区消費生活推進員の会

…… 消費生活推進員の会とは ……

消費生活推進員は、市民の安全で快適な消費生活の推進を図っています。衣食住から環境問題までと活動の幅は広く、現在杉田地区では16名の推進員が横浜市長からの委嘱を受けて活動しています。私達のモットーは、『楽しくてになる活動』です。ほぼ毎月集まり、消費生活に関する知識を学習し、身に付けたことを啓蒙活動講座の開催や情報紙の発行などを通じて、地域に広げていく活動を実践しています。



6月
ごみの正しい分別の仕方を学ぶ

5月
29・30年度の活動計画の決定

7月
「悪質商法」被害未然防止講座
消費生活総合センターより、講師をお迎えしました。

9月
『見守りネットワーク』出前講座
9/3 杉田長作町内会
9/18 杉の子町内会

12月
味の素(株)川崎工場見学
「ほんだしコース90分」見学
地区の方々、多数の参加がありました。

11月
『金沢水再生センター』見学
私たちの生活を支えている
下水道施設を見学

上記は杉田地区消費生活推進委員会主催の活動です。

〈 杉田は杉田梅の発祥の地です。〉

杉田地区では平成29年度はこんな活動をいたしました。

ごみの正しい分別の仕方を学ぶ (6月)

家庭ごみは食料品・紙類と千差万別です。

今回は『紙』の分別について勉強し、ほとんどの紙はリサイクル出来る事、例外として汚れた紙、臭いのついた紙等はリサイクルに向かず【燃えるごみ】に出すことを学びました。

紙のリサイクルの行方等、紙資源の分別に再認識です。『資源の有効活用』の幅の広さに目からウロコ!でした。



『悪質商法』対策出前講座【杉田長作町内会・杉の子町内会】(9月)

地域への啓蒙活動として『悪質商法』被害未然防止対策出前講座を実施致しました。

9月3日杉田長作町内会・22名参加 9月18日杉の子町内会・30名参加



紙芝居・寸劇によるじつにわかりやすいお話しでした。

出席者の皆さんも笑いがあり有意義に勉強されていました。

【杉の子町内会】では実際に被害にあったご婦人の話が聞け、あしたはわが身です。

講座終了後は昼食を取りながら『悪質商法』対策に話がはずみ、お互いに意思の疎通を図りました。

《講座万歳》 また啓蒙活動を開きたいと思いました。

金沢水再生センター施設見学 (11月)

雨水は直接海に流しますが、生活排水は下水道管を通して水再生センターに集められ、微生物などによってきれいになり、河川や海に放流しています。

下水管 → 雨水湧水地 → 最初沈澱池 → 反応タンク →

→ 最終沈澱池 → 消毒設備 → 放流 (富岡川)

下水再生の仕組みを学び、担っている役割も多彩で、「雨水は税金」、「汚水は下水道使用料」であることを知りました。



味の素(株)川崎工場見学 (12月)

『ほんだしコース』90分を見学いたしました。



4面スクリーンの原料の生い立ちムービーで始まり、製造工程・品質管理に至るまでの商品の工程を見学しました。東京ドーム8個分の敷地面積なのに携わる人が少ないことや、至る所まで清潔感があることに驚きました。地域の方々25名の参加交流があり、楽しく過ごした時間でした。総勢 37名の参加でした。

得トク生活フェスタ

◇ パネル展示 食品に表示されるマークのいろいろ

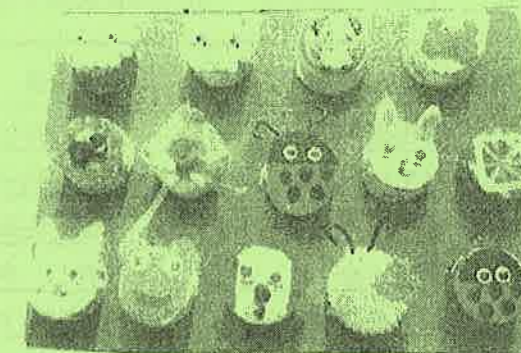
日常、目にする食品の容器・包装にはその食品の品質・特徴・認定・承認・許可状況などの手がかりとなるマークが表示されています。マークの意味を正しく知ることによって、より安心して食品を購入する時の目安となります。マーク・名称をより多くの人に知っていただくため【食品の表示マークのいろいろ】を展示いたしました。



◇ 実演コーナー

マグネットを作って飾ろう!!

リサイクルされるペットボトルのキャップを有効利用したマグネットです。冷蔵庫やパネル板等、展示物へ活用でき、飾りとしても面白い、気持ちを爽やかに出来る一品ができました。



◆◆フェルト、ビーズアクセサリ、花飾りは推進員さんの好意で無償提供していただきました。◆◆



◆◆ アイロンビーズは社会福祉法人・「すみなす会」身障者施設「りんごの森」の方々にリハビリの一環として製作をお願い致しました。◆◆

